

### 施策の基本方向 1 多様な学習機会の充実

#### ● 目標・方向性

本市の生涯学習の拠点施設である生涯学習センター及び各地域のコミュニティセンターにおいて、市民の学習ニーズに応えるための講座を実施するとともに、社会生活に困難を抱える人や学び直しを希望する人への学習機会の提供やICTを活用した新たな学びの形態への転換などを推進します。

#### ● 現状と課題

人生100年時代を迎え、市民一人ひとりが、生涯にわたり充実した生活を送るため、多様な学びに対応できる環境づくりが求められています。

このような中、住民主体のまちづくりを進めるに当たり、住民自らが主体となって地域課題に取り組むための学びの場や、学んだ成果を生かせる仕組みづくりが重要となっています。さらに、様々な理由で社会生活に困難を抱える人への学びの機会の提供など、市民の学び直しに対する支援の必要性が高まるとともに、多様性を認め合う豊かな心の育成につながる学習も必要とされています。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を経験する中で、オンライン講座等、学習方法の多様化が進み、今後、ICTを活用した情報発信や新たな学びの形態への対応が求められています。

#### ● 指標

項目	現況値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)	目標値 (令和13年度)
生涯学習センターとコミュニティセンターの講座の参加者数	72,733人	95,600人	110,000人
生涯学習センターのデジタル化した講座等の開催割合	—	15%	30%

## ● 施策内容(主な取組)

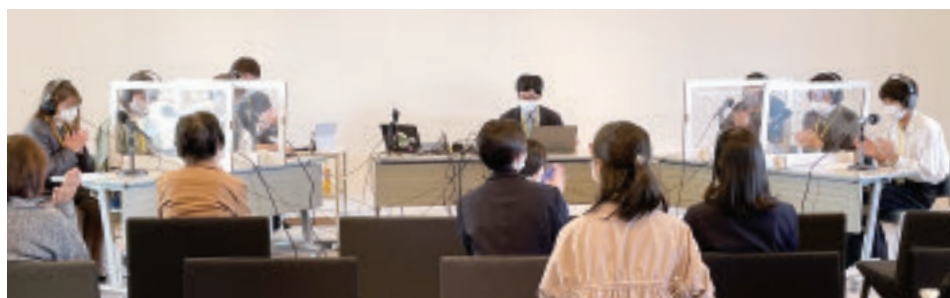
### (1) 生涯学び活躍できる機会の提供

- 現代的な課題や専門的なテーマに関する講座を実施するほか、大学やNPO法人、民間事業者等と連携し、市民の多様な学習ニーズに応じた学びの機会を提供します。
- 地域の担い手となるコーディネーターの養成など、学びを通じた人づくり、地域づくりを推進するとともに、これまで培ってきた知識や技術の成果を発表する場を提供するなど、市民の活躍を支援します。
- 学ぶ意欲を持つ人がいつでも学べるよう、夜間教室を始めとした学びの機会を提供するなど、市民の学び直しを支援します。
- コミュニティセンター講座等を通して、人権課題を始めとする様々な社会問題に関する学習機会の充実に取り組みます。
- 障がい者の社会参加を支援するために、障がいの有無にかかわらず、共に学ぶ機会を提供します。



### (2) 新たな手法を活用した学びの推進

- オンライン講座や、オンラインと対面を組み合わせたハイブリッド型講座のほか、講座のデジタル化や動画教材の活用などを実施し、高齢者や障がい者を含め、全ての人々が学べる機会を提供します。
- 生涯学習センターのホームページやSNSを活用し、本市の生涯学習に関する情報を効果的に発信することで、市民の学習意欲を高め、講座等への参加を促進します。



## 施策の基本方向 2 生涯学習施設・機能の充実

### ● 目標・方向性

魅力ある学習事業や地域の課題解決に向けた取組を、より効果的に展開するため、生涯学習施設や機能を充実させ、活用していきます。

図書館においては、いつでも・どこでも・だれもが、課題解決に必要な情報にアクセス可能となるよう、図書館資料等の充実に合わせて、ICTの活用や、人と本を結びつけるレファレンス・サービスの充実等により、図書館をハブとした、人と人、人と情報との出会いの場を提供します。

### ● 現状と課題

デジタル技術の急速な進展とともに、新しい生活様式によるデジタルツールの活用も加速する中、生涯学習センターや図書館等の生涯学習施設を充実させ活性化を図ることで、市民の生涯学習の推進や、地域の課題解決を支援していくことが求められています。

中央図書館は開館から30年が経過し、施設の老朽化やコンテンツの多様化が進んでいることから、来館者や貸出冊数は減少傾向にあります。地域の知の拠点として、利用者の利便性向上のためのICTを活用したサービスの充実や、市民一人ひとりに必要な情報を提供できる体制の強化など、市民が居心地よく豊かな時間を過ごせるよう図書館のリニューアルに取り組む必要があります。

### ● 指標

項目	現況値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)	目標値 (令和13年度)
市民一人当たりの図書館資料の貸出冊数	5.9冊	6.9冊	6.9冊

## ● 施策内容(主な取組)

### (1) 学習施設・機能の充実

- 生涯学習センターでは、ICTの活用などにより、機能を充実させるとともに、本市の社会教育施設、市民活動センター、総合教育センター、こども未来館などとも連携して、より効果的な事業展開を図ることにより、市民の参加や利用を促進します。
- 生涯学習センターなどにおいて、自主学習スペースを無料開放し、学生などの学びや居場所の確保を支援します。
- 市民の多様なニーズに応じた図書館資料等の整備はもとより、市内46か所のコミュニティセンター内に設置した図書館分室や移動図書館車の巡回、予約した本を身近な場所で受け取れる館外取次サービスなどの図書館ネットワークによる情報との新しい出会いの場の提供に取り組みます。
- 子どもの読書習慣の定着を図るため、読書ボランティア団体との連携・協働による読み聞かせや、4か月児相談を利用したブックスタート事業を実施し、子どもの読書への関心を高めるための取組を推進します。
- アクセシブルな書籍の充実やインターネットを活用したサービスの提供のほか、高齢者や障がい者のための図書等の郵送サービスなど、市民の各ライフステージに応じた図書館サービスの提供に努めます。
- 知識・情報の拠点施設としての機能充実や市民が居心地よく豊かな時間を過ごせるよう、中央図書館のリニューアルに取り組み、自動貸出機やセキュリティゲートの導入など利用者の利便性向上のためのICTを活用したサービスの拡充やレファレンスデータベースの整備の推進など、より質の高い図書館サービスの提供に努めます。



